

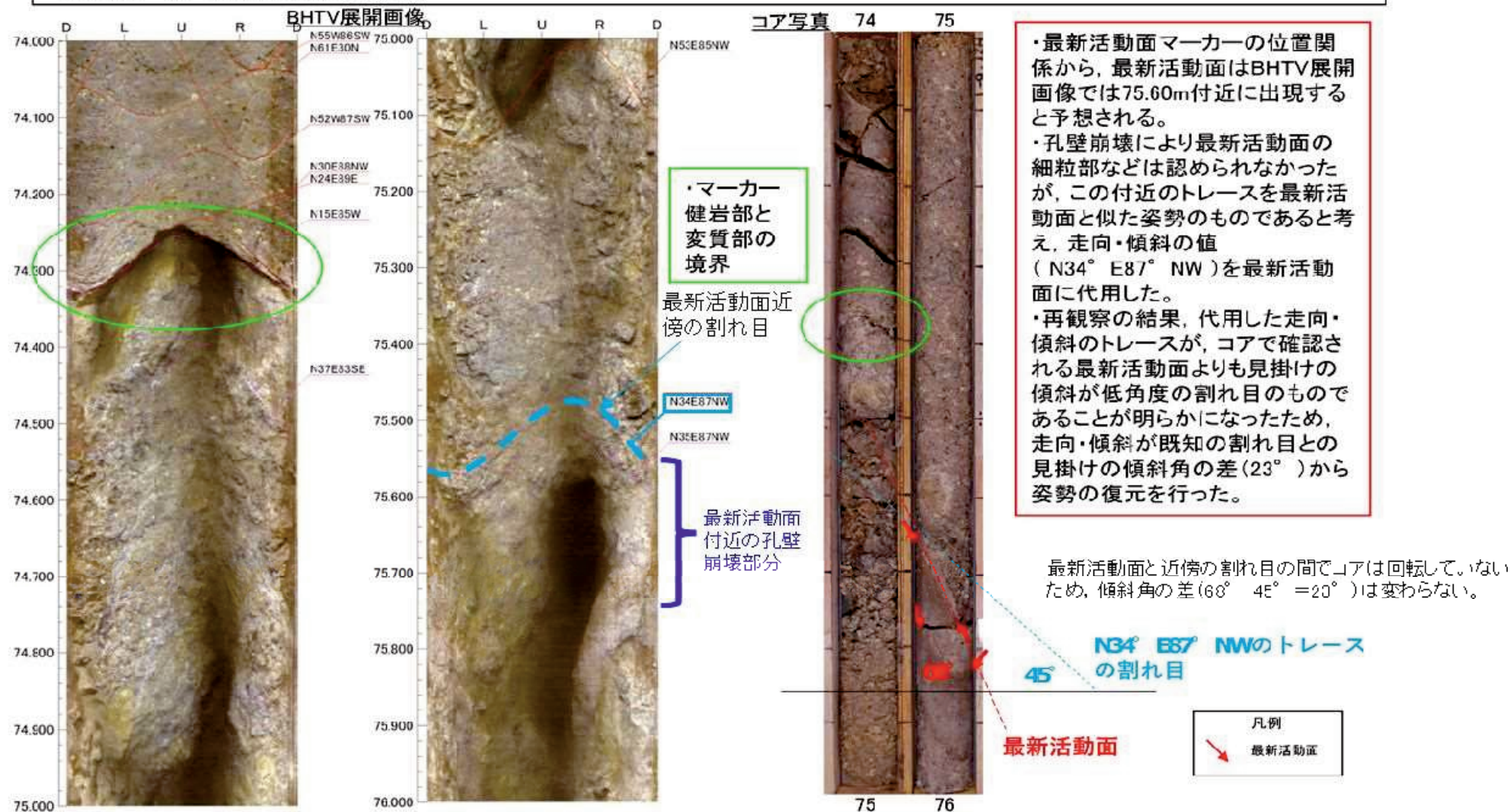


H27-B-1 深度75.57~76.00m 最新活動面の走向・傾斜 (No.48) を再観察結果に基づき変更

- 従前提示していたデータでは、性状一覧表にN34E87NWと記載していたが、この走向・傾斜の割れ目は最新活動面よりも見かけの傾斜が低角度の割れ目であることから、以下のとおり、走向・傾斜をN34E87NW からN44E72Eに変更した。
- BHTV画像を確認したところ、孔壁崩壊により最新活動面 (深度75.73m) の走向・傾斜が取得できていなかったため、最新活動面と同じコアにある近傍の割れ目の走向・傾斜 (N34E87NW, BHTV展開画像の青色矢印で示した割れ目) を用いて、その割れ目と最新活動面のコアにおける姿勢から最新活動面の走向・傾斜をN44E72Eと推定した。
- 従前提示していたデータは、最新活動面近傍の割れ目の走向・傾斜 (N34E87NW) を最新活動面の走向・傾斜として代用していた。

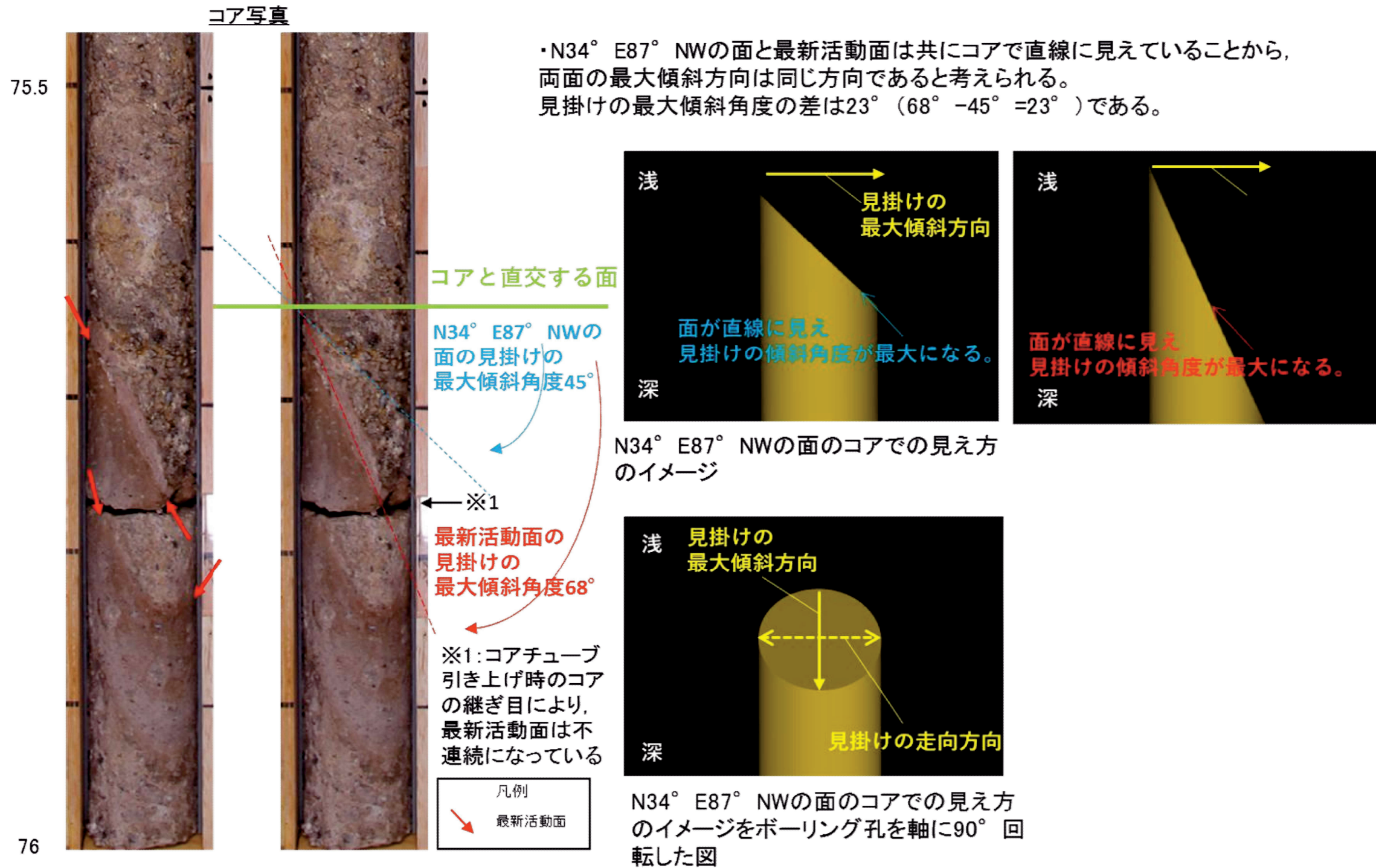
ボアホールカメラ展開画像との対比結果 (H27-B-1 深度75.57~76.00m)

• H27-B-1孔 深度75.57~76.00mの破碎部の最新活動面の走向・傾斜をN34° E87° NWで代用したが、これはコアで確認される最新活動面よりも見掛けの傾斜が低角度の割れ目のものであることが明らかになったため、走向・傾斜が既知の割れ目との見掛けの傾斜角の差(23°)から姿勢の復元を行った。



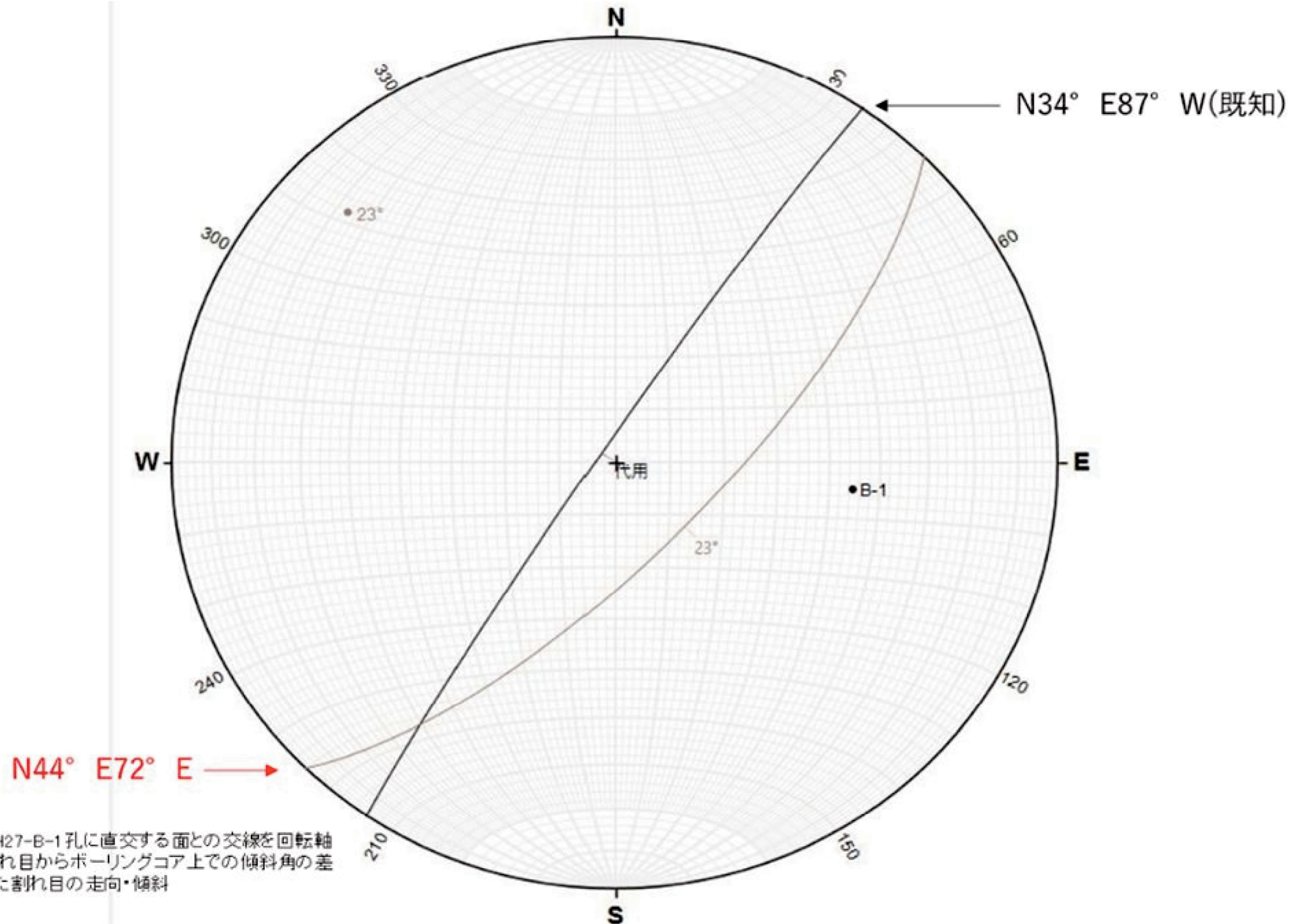
H27-B-1 深度75.57~76.00m 最新活動面の走向・傾斜 (No.48) を再観察結果に基づき変更

- H27-B-1孔 深度75.57~76.00mの破碎部の最新活動面の走向・傾斜を, 走向・傾斜が既知の割れ目との見掛けの傾斜角の差 (23°) から姿勢の復元を行い, 最新活動面の走向・傾斜N44°E72°Eを推定した。



H27-B-1 深度75.57~76.00m 最新活動面の走向・傾斜 (No.48) を再観察結果に基づき変更

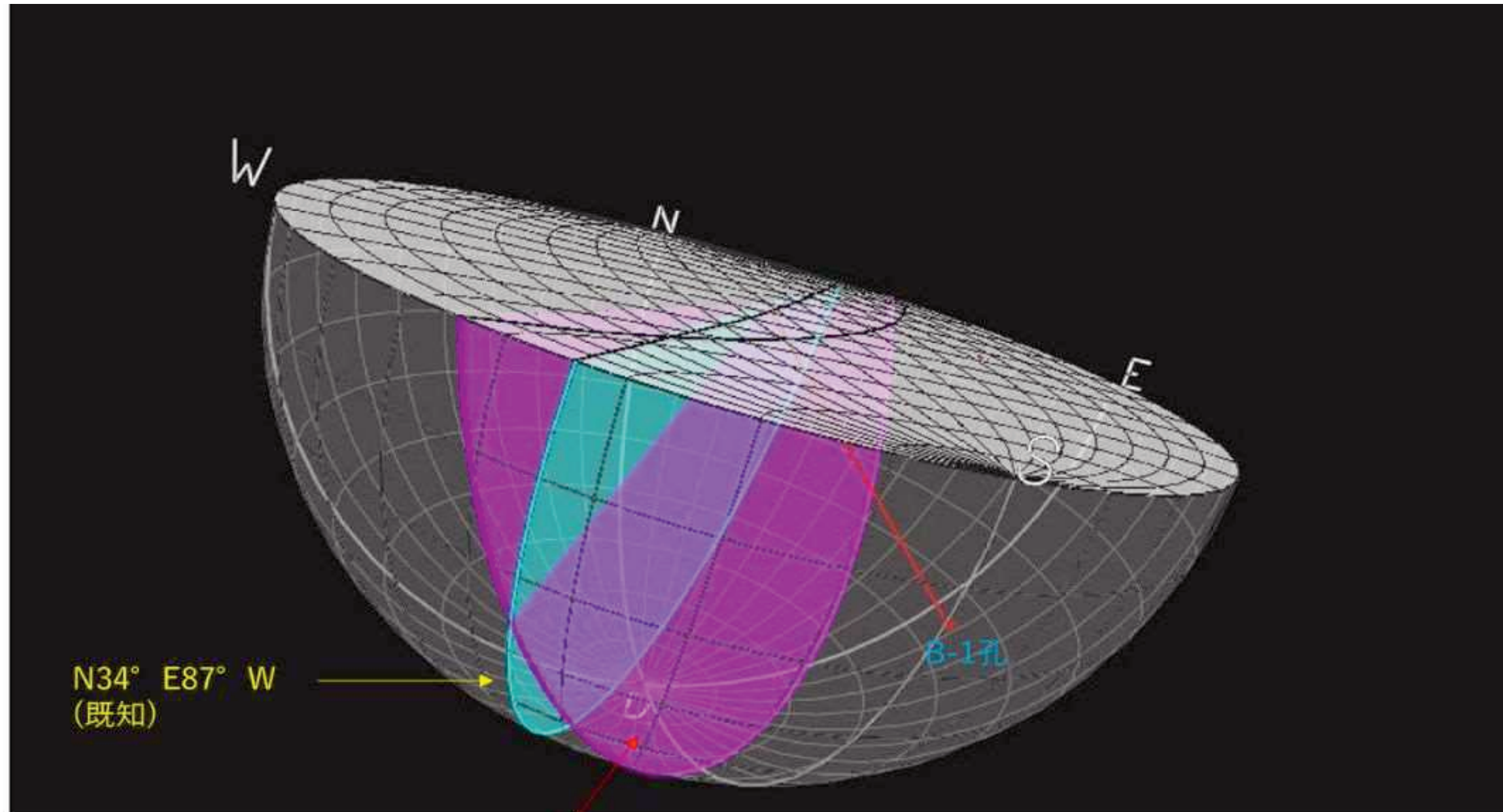
- H27-B-1孔 深度75.57~76.00mの破碎部の最新活動面の走向・傾斜を, 走向・傾斜が既知の割れ目との見掛けの傾斜角の差 (23°) から姿勢の復元を行い, 最新活動面の走向・傾斜N44°E72°Eを推定した。



既知の割れ目とH27-B-1孔に直交する面との交線を回転軸として, 既知の割れ目からボーリングコア上での傾斜角の差「23°」回転させた割れ目の走向・傾斜

H27-B-1 深度75.57~76.00m 最新活動面の走向・傾斜 (No.48) を再観察結果に基づき変更

- H27-B-1孔 深度75.57~76.00mの破碎部の最新活動面の走向・傾斜を, 走向・傾斜が既知の割れ目との見掛けの傾斜角の差 (23°) から姿勢の復元を行い, 最新活動面の走向・傾斜N44°E72°Eを推定した。



N44° E72° E

既知の割れ目とH27-B-1孔と直交する面との交線を回転軸として, 既知の割れ目からボーリングコア上での傾斜角の差「23°」回転させた割れ目の走向・傾斜

H27-B-1 深度75.57~76.00m 最新活動面の走向・傾斜 (No.48) の変更に伴い、条線方向 (No.49) を変更

- H27-B-1孔 深度75.73mの断層面の走向・傾斜はN44°E72°E※であり、条線観察は下盤側から実施している。※破碎部の走向・傾斜をBHTV画像から取得できなかったことから、同一ボーリングコアの他の不連続面と本破碎部の位置関係から推定した走向・傾斜データを使用

コア写真

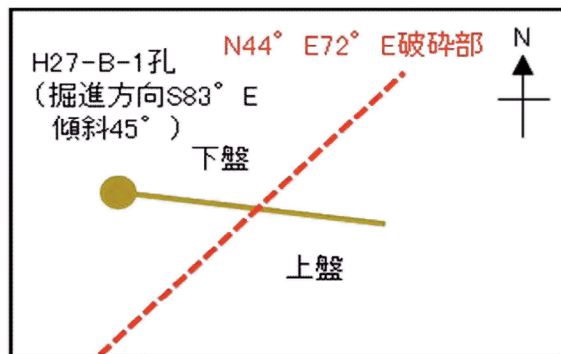
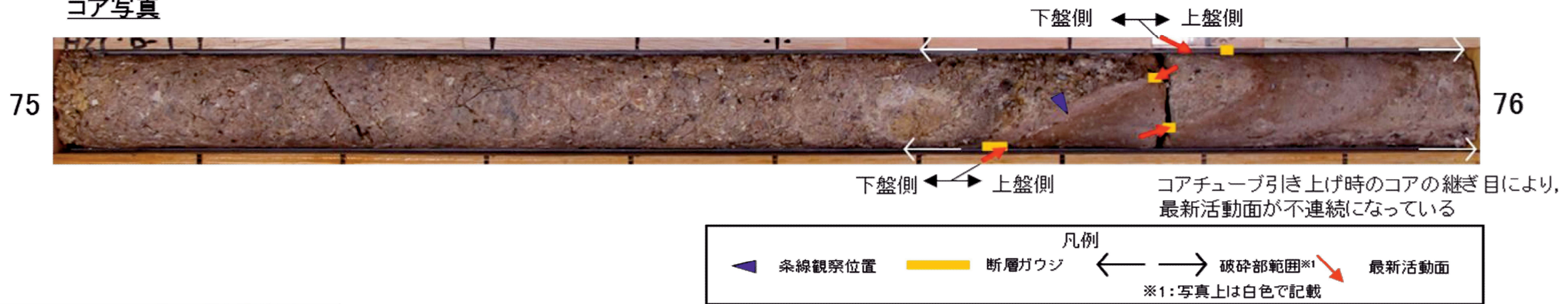


図1 H27-B-1孔位置平面図(模式図)

- ボーリングは掘進方向S83° E, 傾斜45° で掘削している。
- 破碎部の走向・傾斜はN44° E72° Eであり、ボーリングと破碎部の平面的な位置関係は左図のようになる。
- 破碎部は南東傾斜であることから、北西側が下盤、南東側が上盤となる。

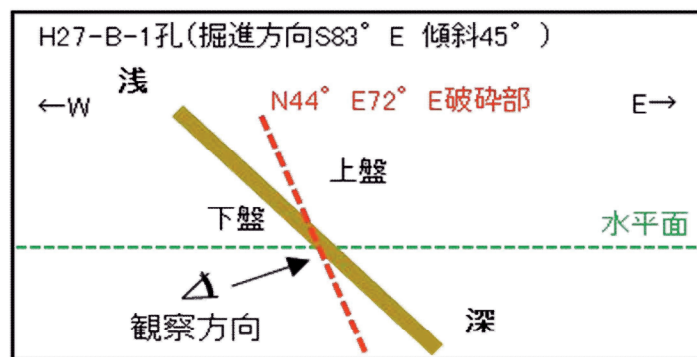
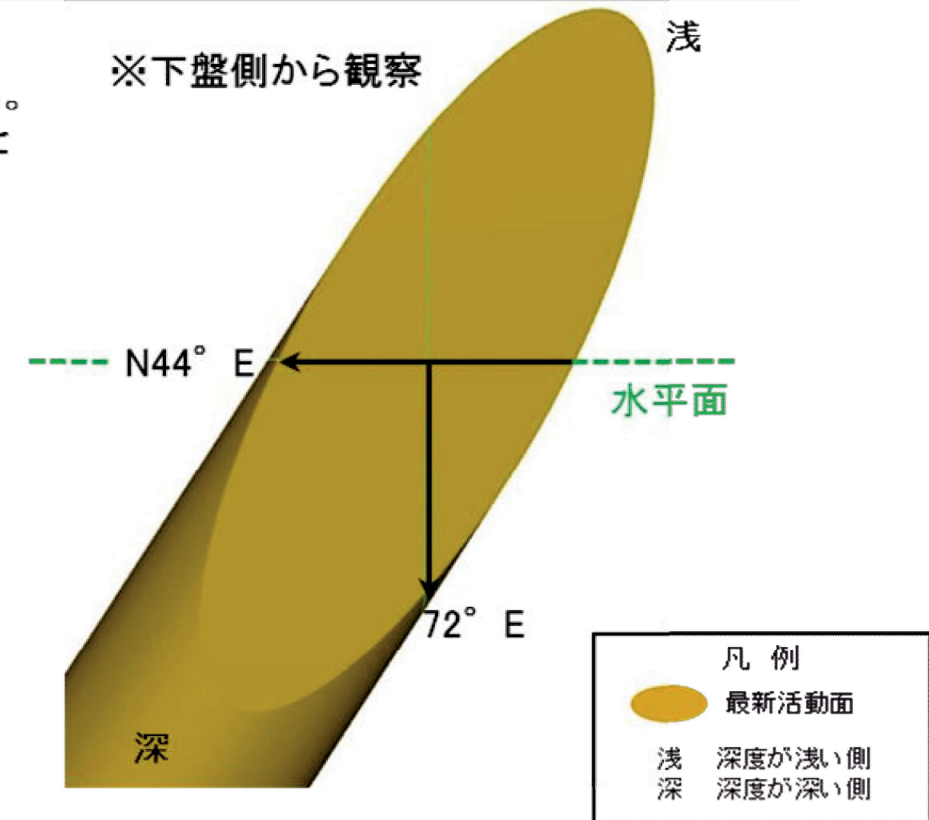


図2 H27-B-1孔を通る断面図(模式図)

- ボーリング(掘進方向S83° E, 傾斜45°)と破碎部(走向・傾斜N44° E72° E)をボーリング孔沿いの断面図で示すと左図のようになる。
- ボーリング孔の浅い側が下盤、深い側が上盤となる。
- コアが回転しているため、コア写真を裏側から見ると最新面の捉え方が模式図と整合する。



※図2で示した観察方向から、最新活動面に正対して描いた3次元的な図

図3 最新活動面と走向・傾斜の関係図